

## 平成27事業年度決算について

本学においては、6月9日に平成27事業年度の財務諸表を文部科学大臣に提出し、6月28日付で文部科学大臣の承認を受けました。この財務諸表は、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」並びに「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針に基づき作成したものであり、広く国民の皆様の本学の財務状況をご理解いただくため、ここに公表いたします。

### 財務状況

- (1) 本事業年度末における資産は17,511百万円、負債は6,489百万円、純資産は11,023百万円となっております。（貸借対照表参照）

資産については、前年度に対し、固定資産が、リース資産の減少及び減価償却累計額の増加等により276百万円の減となり、流動資産は、現金及び預金の増等により229百万円の増となり、資産全体では、46百万円の減となっております。

負債については、前年度に対し、固定負債が、資産見返負債の減等により71百万円の減となり、流動負債は、未払金の増等により469百万円の増となり、負債全体では、398百万円の増となっております。
- (2) 本事業年度においては、経常費用7,204百万円、経常収益7,234百万円、当期総利益140百万円となっております。（損益計算書参照）

経常費用については、前年度に対し、教育経費が61百万円の増、一般管理費が55百万円の増、研究経費が48百万円の減、教員人件費が89百万円の減となり、経常費用全体では60百万円の減となっております。

経常収益については、前年度に対し、運営費交付金収益が253百万円の減となり、経常収益全体では256百万円の減となっております。

なお、第2期中期目標期間の最終にあたる本事業年度の当期総利益は、積立金として整理され、国庫納付又は第3期中期目標期間に繰越されることとなります。

本学の財務運営におきましては、毎年、運営費交付金に対し一定の率による削減が課せられるなど大変厳しい状況下でございますが、効率的な大学運営を努めるとともに、教育研究活動の充実・発展に邁進する所存でございますので、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学